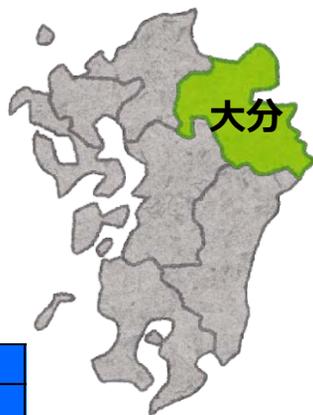




大分 × JICA

～信頼で地域と世界をつなぐ～



大分



JICA海外協力隊

派遣中隊員（10人）			
地域	派遣国	職種	派遣期間
東南アジア	マレーシア	自動車整備	2022.04.19-2024.04.18
南アジア	インド	ラグビー	2022.11.01-2023.08.30
大洋州	マーシャル	数学教育	2023.03.21-2025.03.20
	ソロモン	看護師	2023.07.23-2025.07.22
北米・中南米	ベリーズ	青少年活動	2023.07.25-2025.07.24
	ボリビア	助産師	2022.11.02-2024.11.01
アフリカ	ケニア	保健師	2021.10.26-2023.10.25
	モザンビーク	障害児・者支援	2023.01.29-2025.01.28
	ガーナ	手工芸	2022.05.10-2024.05.09
	ジブチ	青少年活動	2022.05.18-2024.05.17

派遣中を含む累積隊員（622名）

※本籍地が大分県の隊員

＜投資家の皆様へ＞



研修員受入事業（短期）※1

分野	コース名	実施団体	人数
保健医療	蛋白質発現・生成	国立大学法人大分大学	1名
保健医療	迅速抗原検査キット生産管理	国立大学法人大分大学	1名
自然環境保全	持続的森林管理と森林認証	実施団体	10名

JICA債

投資表明
中津市
宇佐市
大分みらい信用金庫

JICA留学生（93名）※2

立命館アジア太平洋大学（90名）
ABEイニシアティブ：25名（ウガンダ2、レソト、モロッコ、南アフリカ、ガンビア、ケニア3、ジンバブエ、ガーナ、マラウイ2、タンザニア2、エスワティニ2、ソマリア、エチオピア、モザンビーク、ナイジェリア3、ガボン、セネガル）
Agri-Net（食料安全保障のための農学ネットワーク）：1名（南アフリカ）
PEACE（未来への架け橋・中核人材育成プロジェクト）：4名（アフガニスタン）
SDGsグローバルリーダー：27名（ラオス3、インドネシア、フィジー3、パプアニューギニア3、ソロモン3、サモア2、トンガ、ベトナム、セーシェル、エチオピア、ジャマイカ、パラオ、リベリア、タンザニア2、カンボジア、バングラデシュ、チリ）
アジア地域投資促進・産業振興：4名（カンボジア、タイ、キルギス、モンゴル）
持続可能な観光開発：8名（ウズベキスタン3、エジプト2、ヨルダン、ペルー、キルギス）
人材育成奨学計画（JDS）：21名（ベトナム4、ミャンマー4、タジキスタン5、東ティモール3、パキスタン5）
大分大学（3名）
SATREPSフィリピンにおける狂犬病排除に向けたワンヘルス・アプローチ予防・治療ネットワークモデル構築プロジェクト：1名（フィリピン）
ブータン王国「医学教育の質の強化プロジェクト」：2名（ブータン）

※1 開発途上国からJICAの研修事業（数週間～最長3年（博士課程留学））への参加者を指す。短期は1年未満。参加者は概ね先方政府の行政官。他にもビジネスや学術界の中堅リーダーなどが参加。研修を通じて知見・技術を共有し、自国の発展のために生かす上で核となる人材。

※2 研修員のうち、長期（1年以上）で日本の大学・大学院で学位取得を目指すもので、大半は修士課程。

民間連携事業（実施中）

株式会社鳥繁産業（津久見市）
微酸性次亜塩素酸水による衛生管理向上に係る基礎調査
実施期間（2023.05 - 2024.06）
インドネシア
T-PLAN株式会社（中津市）
小型電気自動車、太陽光蓄充電システム、姫島モデルを活用した温暖化対策案件化調査
実施期間（2022.10 - 2023.08）
パラオ

草の根技術協力事業（実施中）

大分県理学療法士協会（大分市）
ペルー
障害児スポーツ指導力強化および普及促進プロジェクト
実施期間（2022.02-2025.02）

